

平成 30 年度

砂川市の予算と主な事業

平成 30 年度の砂川市の予算は、歳入の根幹である市税収入において、個人市民税は所得環境の改善により増収が見込まれるものの、固定資産税は評価替えによる大きな減収が予測されるため、市税全体では前年度比 0.64% の減となり 5 年ぶりに 20 億円を割る見込みとなったところです。地方交付税においては算定における個別算定経費などの推計参考伸率を基にやや減少するものと見込まれるものの、昨年度と同額程度の予算額が確保されたため、地域の厳しい経済状況・雇用状況を踏まえたなか、財政の健全化にも配慮したうえで、建設事業を一定程度確保することを基本とした予算編成を行ったところです。

また、子育てをしっかり支えるために新たな支援の実施や定住につなげるための住み替え支援事業などの住宅施策の充実、さらには若者の定着に向けた取り組みによって、誰もが住みよく暮らし続けることのできる持続可能なまちづくりを着実に進めるべく予算編成をし、一般会計総額は前年度より 2.9% 減の 117 億 7,500 万円としたところであり、これに特別会計および企業会計を合わせた予算総額は、前年度より 2.2% 減の 328 億 819 万円となったところです。

平成 30 年度予算額 328 億 819 万円

(前年度比 2.2% 減)

一般会計

117 億 7,500 万円

(前年度比 2.9% 減)

特別会計

54 億 1,427 万円

(前年度比 11.4% 減)

企業会計

156 億 1,892 万円

(前年度比 2.0% 増)

(国民健康保険・下水道事業)
(介護保険・後期高齢者医療)

(病院事業)

I 人と環境にやさしい うるおいのあるまち

環境保全の意識を高め、資源やエネルギーを大切に有効活用を図るなど、自然と共生する環境型社会の形成に向けた取り組みを進めます。

◆住宅用太陽光発電システム導入費補助金
◆合同墓造成事業

少子高齢化や核家族化など、社会状況の変化により、親族による墓の維持管理や継承など、墓に対する不安や悩みを持つ方が多くなってきたことから、北吉野墓地内に合同墓を建立する

◆内水排水用設備整備事業

大雨による石狩川および豊沼奈江川の水位上昇時の内水氾濫被害の軽減を図るため、発電機、ポンプ、ポンプ吊下げ装置を整備する

II 健康としあわせ広がる ふれあいのまち

心身ともに健康で互いに支え合い、幸せに暮らしているよう、「保健・福祉・医療・介護」の連携のもとに適切なサービスの提供と健康づくりの充実に努めます。

◆空知太保育所屋上防水・外壁等改修事業

雨漏りなどの老朽化が見られることから、経年劣化し破損した設備など大規模改修を行う

◆子ども・子育て支援事業計画策定事業

市内在住の小学生以下の子どもを有する世帯に対し、教育・保育や子ども・子育て支援事業の利用状況およびニーズ量の把握のための調査を行う

◆地域支援事業

- ・いきいきシニアプログラム事業
- ・介護予防事業対象者把握事業
- ・ふれあいセンター講座事業
- ・地域サロン活動支援事業
- ・いきいき体操サポーター養成講座
- ◆すこやか子育て応援事業

子育て世帯に対し、ごみ袋の無料配布や乳児おむつ無料クーポン券の支給、ふしぎの森利用無料クーポン券の支給を行い、子育て世帯の支援につなげる

◆第7期食生活改善推進員養成講座実施事業

- ◆妊婦歯科健診事業
- ◆陣痛タクシー利用助成事業
- ◆医療機器器具等整備事業
- ◆超音波磁気共鳴診断装置
- ◆超音波画像診断装置 など

III いきいきと学び 豊かな心を育むまち

子どもたちを学校、家庭、地域の連携により育ていくとともに、誰もが生涯にわたって自主的・主体的に学んでいけるよう、学習環境や機会の充実を図ります。

◆小中学校整備事業

- ◆砂川小学校遊具設置事業
- ◆砂川小学校ダムウエーター改修事業
- ◆中央小学校電話システム改修事業
- ◆中央小学校放送設備改修事業
- ◆砂川中学校校舎・体育館屋上防水改修事業
- ◆中央小・空知太小・北光小音楽室床改修事業
- ◆中央小学校トイレ洋式化事業

◆小学校外国青年招致事業

小学校における外国語教育の指導体制を充実させるため、外国語指導助手を配置する

◆砂川高校支援事業

- ◆検定試験受験料補助金
- ◆模擬試験受験料補助金
- ◆大学見学補助金
- ◆介護職員初任者研修補助金
- ◆部活動全国・全道大会出場補助金
- ◆大学入学奨学補助金
- ◆対話型学習プログラム授業補助金
- ◆サテライト授業補助金

◆放課後子ども教室推進事業

空知太小学校、豊沼小学校の2校で実施してきたが、平成30年度より、新たに北光小学校で実施する

◆北海道日本ハムファイターズ野球教室事業

小・中学生を対象とした北海道日本ハムファイターズの野球教室を開催する

◆市営野球場管理用機材整備事業

市営野球場の競技フィールドの維持管理のため、乗用型トラクターを購入する

◆地域の文化・芸術活動事業補助金

◆市史編さん事業

◆指定文化財補助金

IV やすらぎと豊かさ広がる 快適なまち

誰もが快適に暮らすことができるよう、住宅、上下水道、公園の整備や緑の保全を図るとともに、ユニバーサルデザインを基調とした居住環境づくりを進めます。

◆道路橋梁整備事業

豊沼東4条通り改良舗装工事、ほか11

件

◆道路橋梁修繕事業

東1線排水修繕工事、ほか3件

◆JR砂川駅設備改善事業

◆公営住宅長寿命命化改善事業

◆公営住宅公園環境整備事業

◆ハートフル住まいる推進事業

今年度より、所得要件の廃止、除却の促進を図るための見直し、新たに危険な擁壁の改修を対象とするなど、制度充実を図る

◆住み替え支援事業

協議会登録物件促進補助金、同居近居促進補助金、移住促進補助金を創設するなど、支援制度を充実させ、住み替え支援、移住定住促進を図る

V にぎわいと 新たな活力を生み出すまち

人材の育成や起業・新分野進出への支援、企業誘致、6次産業化に向けた農業振興や各種基盤整備の推進に努めます。

◆新規就農育成支援事業

地方相談会への参加や農業体験事業の実施により新規就農へのきっかけづくりを行うほか、就農初期段階の青年就農者に対し給付金を給付する

◆地域おこし協力隊経費(農業担い手確保育成支援事業)

地域外の人材を受け入れることにより、農業の担い手不足を解消し、定住・定着を図る

◆商業街路灯無電柱化工事費補助金

◆スイトロード事業補助金

◆活性化プラザ幼児用遊具設置事業

◆若年就労支援事業

若者のキャリアデザインを推進すると

ともに、企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進や企業の魅力発信を行うことで、地元での就職につながる環境づくりを推進する

◆ふるさと名物を活用した観光振興事業

砂川の魅力の再発見や地域の課題分析を行い、観光コンセプトを策定するほか、観光資源である砂川スイーツのブランド力向上のための事業を行う

VI 次代へつなぐ 市民と共に歩むまち

市民と行政が情報の共有を図り、相互理解と信頼関係を築くとともに、市民が主体的に地域に関わり、地域をつくっていく力となる地域コミュニティを育むことにより、協働のまちづくりを進めます。

◆市制施行60周年記念事業

市制施行60周年の年であることから、砂川市の市政発展を祈念するため、式典などを実施する

◆地上デジタル放送広報事業

民間放送事業者の自治体情報提供サービスを活用し、災害時の情報提供などの緊急情報に加えて、普段より市からの情報提供を行う

◆庁舎建設事業

建設工事に着手するための具体的な図面などの作成に着手する

●詳細 財政係 2121